

■言語活動「書くこと」生徒用評価表

* 「書くこと」の活動で汎用的に使える生徒用評価表の雛形です。自己評価にも他者評価にもご使用いただけます。
 * 基本的な言語事項から具体的な内容に至るまで、さまざまな観点を挙げています。適宜項目を取捨選択してご利用ください。

●評価の基準について

A…非常にすぐれている／B…ややすぐれている／C…一般的／D…やや要改善点が見られる／E…要改善点が多い

評価の観点	評価				
▼字の書き方・原稿用紙の使い方					
字は丁寧に読みやすく書けているか。	A	B	C	D	E
誤字脱字はないか。	A	B	C	D	E
原稿用紙の使い方に誤りはないか。	A	B	C	D	E
▼日本語文法（書き言葉）の正確性					
常体（～だ／～である）と敬体（～です／～ます）が混在していないか。	混在していない		混在している		
主語と述語にねじれはないか。	A	B	C	D	E
修飾・被修飾の対応は正しいか。	A	B	C	D	E
一人称は適切か。（○：私／×：僕・俺・自分）	適切である		不適切である		
口語的な表現はないか。（～みたいな／すぐく／いろんな／しゃべる 等）	A	B	C	D	E
「ら抜き言葉」や「い抜き言葉」は使っていないか。	A	B	C	D	E
▼設問の条件					
規定の字数を満たしているか。	A	B	C	D	E
条件に即した文章・段落構成になっているか。	A	B	C	D	E
与えられた資料を正しく解釈しているか。	A	B	C	D	E
▼内容					
自分の主張がはっきりと示されているか。	A	B	C	D	E
説得力のある具体例は述べられているか。	A	B	C	D	E
反論を想定しているか。	A	B	C	D	E
主張と根拠のつながりがわかりやすいか。	A	B	C	D	E
接続語を適切に用いているか。	A	B	C	D	E
結論までの流れは首尾一貫しているか。	A	B	C	D	E